

暁星ウォーカーソンに ご協力ありがとうございました



スポンサー数
2,602人
(11月30日現在)

最終的なスポンサー数・募金額は、
12月22日の学校クリスマスで発表します。

**11月23日 加悦教会堂から京都暁星高校まで26kmを
全校生徒・教員・保護者など188人で歩きました。**

当日は、朝から断続的に雨が降る悪天候でしたが、雨具を着用して励まし合いながらゴールの京都暁星高校を目指しました。途中、チェックポイントで手伝って下さった方や、スポンサーになって下さった多くの皆さんに支えられて16時30分頃に無事、学校に到着することができました。

協力頂いた皆様に感謝申し上げます。

ウォーカーソンの募金での支援先

- ①ネパールでの水路建設プロジェクト
- ②フィリピンでの井戸の建設
- ③ミンダナオの学生へのスカラーシップ
- ④東北震災復興活動支援
- ⑤ネパールワークキャンプ活動支援



生徒の感想から

- ◆ 5月に行われたウォーカソンに続き、今回のウォーカソンでも雨が降りました。歩き始めてすぐに靴もずぶ濡れになり、これで26km歩いて結構な距離だなと思いました。でも、東北やネパールの人たちはこれ以上の苦しみや不便さを味わっていると思うと26km歩くしんどさは、まだしんどいうちに入らないと思って最後まで歩きました。これはスポンサーになって下さった人のおかげでもあります。普通の募金でもしてくれない人もたくさんいます。その中で、近所の人たちは10円でも20円でも募金をして下さいました。この10円、20円が少しでも支援になると考えると嬉しかったです。だから、近所の人や家族、おばあちゃんたちに感謝しています。このウォーカソンは本当に自分にとって良い経験になりました。これからのウォーカソンも多くの人たちに応援をもらいながら頑張りたいと思います。(1年生)

- ◆ 今年で2回目のウォーカソンでしたが、去年とは違った気持ちで当日を迎えました。私は今年の9月、ネパール研修に参加しました。昨年は「しなければいけないから」と思ってスポンサー集めをし、募ったお金が本当にネパールの方々に届いているのだろうか少し疑っていました。しかし、実際にネパールに足を運び、昨年のウォーカソンの募金で買った文房具やボールを小学生に手渡したり、みんなで作業をして水汲み場に水が通った時の現地の方々の喜びは私が想像していたよりも大きいものでした。その姿を見た時、私も今まで感じたことがないほど嬉しかったです。自分のこうした体験を伝えながら行ったスポンサー集めでは、去年よりも快く協力して頂きました。また、当日も現地の方々のことを思い歩きましたが、去年より辛いと思う回数が減り「頑張ろう」と思えました。(2年生)

- ◆ 今回のウォーカソンでは周りの方々に支えられている事を強く感じました。毎年スポンサー



になって頂いている方々にお願いに行くと「今年も頑張ってるな」と言ってもらえることがあり、そう言って頂けたから26kmを歩けたのだと思いました。また、交通整理をしながら歩いている時に、通りかかった車の運転手の方から募金を渡して頂きました。その時に応援メッセージを頂けたのも嬉しかったです。そして、暁星ウォーカソンが知られているんだなと思いました。そうした事から3年間ウォーカソン係で活動出来て良かったと感じ、そして改めて周りの方々の存在は大きいのだと思いました。

(3年生)